

7 その他全般的事項

<情報メディア学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

本学では教育の改善に関する事項を審議し、有効かつ必要な方策を教授会に提案し実施するために「教育改善委員会」（規程は別添資料1）を設置している。委員会は、教務部長、学科長、自己点検・評価委員会から推薦された者1名、教授会から推薦された者1名で構成されている。また、学生からの意見を聴取するために学生代表者を学生委員として任命し、自己点検・評価委員会と連携して聴取した意見を参考に、教育活動の見直しを行っている。委員会の事務は短大事務室が行っている。

なお、SDに関しては、「学校法人福岡工業大学におけるSDの考え方と体系について」が2017年4月に出され、主として法人が体系的に主催する各種SD研修会に参加している。特にハラスメント研修会や研究倫理研修会等については積極的な参加が見られ、ほとんどの教員が参加している。職員については、階層別に準備されたSD研修会に参加している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

教育改善委員会は、議題を精査し、年6回開催されており、委員全員が毎回出席している。さらに、9月には自己点検・評価委員会並びに教育改善委員会合同委員会を開催し、学生からの意見を聴取している。

c 委員会の審議事項等

- 1 中期経営計画：MPに基づく委員会の年間行動計画：APの策定
- 2 授業改善のための学生による授業評価アンケートの実施（前期・後期）結果の検証
- 3 学生の行動把握のための学修行動調査（前期・後期）結果の検証
- 4 卒業時の学生満足度アンケート、卒業生へのアンケートの実施結果の検証
- 5 講義PDCAの実施（学科目標に対する実施結果の振り返り）
- 6 学内FD研修会、他短大との合同FD研修会の実施

② 実施状況

a 実施内容

【FD研修会】

- 1 成績評価・シラバス作成研修会
- 2 中村学園短大との研修会
- 3 学内FD研修会
- 4 学生委員と短大教職員との意見交換会

【SD研修会】

- 1 ハラスメント研修会（全教職員対象）
- 2 研究倫理e-ラーニング受講（全教員対象）
- 3 障がい学生支援に関する学内研修会（全教職員対象）
- 4 新採用職員オリエンテーション（新採用教職員対象）
- 5 MPに基づくAP研修会（管理職対象・全専任職員対象）
- 6 特定職員研修（特定職員）

b 実施方法

【FD研修会】

- 1 成績評価・シラバス作成研修会
シラバス作成開始前に3つのポリシー並びにアセスメント・ポリシーを踏まえ成績評価等作成のポイントを説明し、併せて教員相互チェックを依頼する。
- 2 中村学園短大との研修会
本学は平成27年度に中村学園短期大学部と交流協定を締結し、FD研修会を合同で毎年開催している。教育ワークショップ、相互授業参観、取り組みについての意見交換会等を経て、教育改善に役立つテーマを毎回設定し、開催している。
- 3 学内FD研修会
授業改善に資する授業参観や意見交換、学生が興味を持つ授業方法等実施すべきテーマを毎年設定し開催している。
- 4 学生委員と短大教職員との意見交換会
学業特別奨学生（1年生・2年生約20名）を毎年学生委員として任命し、9月に自己点検・評価委員会と合同委員会を開催し、学生からの意見を聴取している。

【SD研修会】

- 1 ハラスメント研修会（全教職員対象）
夏季休暇期間中に総務課が本学顧問弁護士による実際にどのような行為がハラスメントにあたるのかを毎年全教職員を対象として開催している。
- 2 研究倫理e-ラーニング受講（全教員対象）
総合研究機構が研究倫理e-ラーニングを全教員に受講させている。
- 3 障がい学生支援に関する学内研修会（全教職員対象）
学生課が様々な講師を招聘し毎年開催している。
- 4 新採用職員オリエンテーション（新採用教職員対象）
総務課並びに各課が新採用教職員に対して4月に開催している。
- 5 MPに基づくAP研修会（管理職対象・全専任職員対象）
経営企画室がMPに基づくAPを管理しており、各部署が作成したAPについて、説明と質疑を行う内容で各課の取組みが理解、促進されるよう管理職対象と、全専任職員対象で開催している。
- 6 特定職員研修（特定職員）
総務課が新たに特定職員に採用された職員に対して、MPの考え方を中心に学園全体の取り組みについて解説各自の取り組み方についての研修会を実施している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

《令和2年度実績》

【FD研修会】

- 1 成績評価・シラバス作成研修会 [例年開催しているがコロナウイルス感染防止のため資料配付のみとした]
- 2 中村学園短期大学との研修会 [R3年2月開催、コロナウイルス感染防止のためオンデマンド形式で学生参加型の地域貢献活動をテーマに実施、全教員参加]
- 3 学内FD研修会 [R2年10月21日開催、講義PDCAをテーマにオンラインで開催、全教員、職員1名参加]
- 4 学生委員と短大教職員との意見交換会 [例年対面で開催しているがコロナウイルス感染防止のため学生委員にアンケートを実施、学生委員9名回答]

【SD研修会】

- 1 ハラスメント防止研修会 [R2年10月開催、全教職員参加※ビデオ視聴含む]
- 2 研究倫理e-ラーニング受講 [R2年4月新採用教員1名受講]
- 3 障がい学生支援に関する学内研修会
・発達障害学生ケーススタディー・カフェ [R2年8月、11月、2月開催、職員1名参加]
・ゲートキーパー養成講座 [R元年12月開催、職員1名参加]
- 4 新採用職員オリエンテーション [R2年4月開催、新採用教員1名参加]
- 5 MPに基づくAP研修会 [R2年6月開催、管理職対象研修会に1名参加]
- 6 特定職員研修 [コロナウイルス感染防止のため実施せず]

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

シラバスについては、令和元年度からアセスメント・ポリシーを設定し、成績評価をより詳細に表示することとなった。これに加え、項目についても求められる対応項目をすべて設定、表記しており、教員相互チェック、職員による最終チェックを経ることにより統一的なシラバスとなっている。特に事前・事後学修や、履修上のアドバイスにおいて、わかりやすい表記を促したことにより、履修登録の際の学生からの質問は全くなかった。

また、本学では授業アンケート結果を活用し、講義PDCAを実施している。年度の期首には学科の数値目標を設定し、各授業を実施、授業アンケート結果により目標値に達していない授業については、次期授業改善の取組計画を教育改善委員会に提出、次期授業実施後は授業改善取組報告書を提出し、取り組み状況を把握できるようにしている。さらに、授業アンケートでの自由記述による学生意見に対しては、各担当教員から、改善の方策を作成し、同委員会を経て学生へ回答している。また、同アンケート結果は、ホームページで公開している。

教育改善委員会は毎年テーマを設定し、FD研修会を開催しているが、今年度は事前に資料を配付し、オンラインで開催するなど工夫を凝らしながら実施した。

本学は平成27年度に中村学園短期大学部と交流協定を締結しており、毎年合同FDを開催している。各短大の取組状況、相互授業見学、授業改善、意見交換会などを経て、今年度は学生参加型の地域貢献活動をテーマにオンラインで実施し、相互に質問や意見交換などを行い、他学のFDの状況などを把握するとともに本学での取組に活かすよう教育改善委員会で検討されている。

学生からの意見を授業改善に反映させる方法としては、学業特待生を学生委員に任命し年に1回意見聴取を行っているが、今年度はコロナウイルスの影響によりアンケートに回答してもらう方式に変更した。学生からは本学の教育課程について肯定的意見が多く、真摯に学業に取り組んでいる様子が窺えたが、遠隔授業に対する不満も一部見受けられた。

SD研修としてハラスメント研修会を毎年実施しており、本学顧問弁護士から、最近の裁判事例を上げ、具体的に説明いただいていることから、本学学生から教員のハラスメントに関して申し出は起こっていない。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

学生による授業評価アンケートは毎年各学期末に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

調査結果を事務室でまとめ、教育改善委員会に提示し、その後教員に冊子を配付している。各教員は、学生からの要望に対して改善の取組を学内ネットワークで回答している。

全体としてのまとめについては、本学ホームページにて公開している。学生にはすべての調査結果を学内ネットワークで公開している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨に掲げた教育研究上の目的を達成するため、設置計画に基づく授業科目(一般教育科目35科目、専門教育科目64科目)を継続するとともに、当該科目を担当する教員(専任教員14人、兼任教員15人)についても変更なく授業を担当、実施した。ただし、コロナウイルス感染拡大の影響を受け、前期授業は1か月開始時期が遅れ、全授業が遠隔(オンデマンド形式)授業となった。後期授業に関しては防疫体制を万全に整え対面授業を開始したが、感染拡大の影響を受け途中から実験等一部の授業を除き遠隔授業となった。

施設設備の整備計画は、教育に必要となる主要な教室等(講義室9室、演習室1室、実験・実習室1室、情報処理学習施設5室の他、教員研究室14室、非常勤講師室、学長室、会議室、事務室、自習室等)を当初計画通り整備しており、図書等についても、設置計画に基づき計画通り整備している。管理運営については、教授会をはじめとする各種委員会等、教学面における管理運営体制の下、教育研究活動の水準の一層の向上に努めている。なお、令和3年度に認証評価を受審予定であり、計画通り準備を進めることができた。

令和3年度の学生募集に関しては、組織的に実施しており、入学者選抜試験に関しても当初計画通り実施し、入学定員160人に対して入学者183人という結果となり、コロナ禍においても安定的に確保できた。これらの結果から、本学の取り組みが、受験生とその保護者、高校教員等に受け入れられたものと評価している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

令和3年6月 公表（予定）

b 公表方法

自己点検・評価報告書を作成し、大学ホームページ上に公開予定（令和3年6月を予定）

③ 認証評価を受ける計画

令和3年度に評価機関（一般財団法人大学・短期大学基準協会）の認証評価を受けるべく申請済み。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（5）情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《 a で公表「無」の場合 》

d 公表しない理由 [()]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。